

乙川水辺マップ



水の“地産地消”乙川

岡崎市内の水道水の約半分は男川浄水場で作られており、男川浄水場は乙川から取水しています。この乙川は分水嶺から末端の矢作川まで全て岡崎市内にあり、乙川の水源地に降った雨を男川浄水場で水道水にしていることから、まさに水の“地産地消”と言えます。水を大切にすることは、私たちの命を守ることにともながり、私たちは水を自ら守るチャンスを与えられています。水を育む森、山から湧き出る水、せせらぎ、そこにすむ生物、今一度乙川を眺めてみませんか。

乙川の希少な魚たち

乙川水系の上流部は岡崎市在来の貴重な生き物が多く生息する環境となっており、希少な魚の生息が確認されています。

愛知県のレッドリストに登録されている種

アカザ (NT)
ホトケドジョウ (VU)
ナガレホトケドジョウ (VU)
スナヤツメ (VU)
カジカ (VU)
メダカ (NT)
ドンコ (NT)



ホトケドジョウ



メダカ



アカザ

VU：愛知県絶滅危惧Ⅱ類
NT：愛知県準絶滅危惧

乙川流域

男川流域

最上流



⑤ 巴山三川分水嶺

標高 719 メートルの巴山山頂を分水嶺として、豊川、矢作川、乙川に流れています。



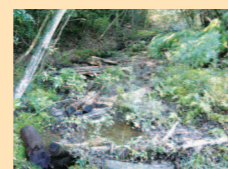
⑥ 千万町茅葺屋敷

昔の茅葺農家を使用しており、宿泊もできます。蕎麦打ちや、こんにゃくづくり体験、餅つきなど 1 年を通じて楽しめる様々なイベントがあります。



⑦ かおれ溪谷

かおれ街道にある溪谷、春にはこいのぼりや緑陰が楽しめる力強い水の音に心を奪われます。また、秋にはきれいな紅葉が楽しめます。



⑬ 北山湿地

湿地固有の貴重な動植物が生息生育しており「岡崎市自然環境保護区」として保護されています。ギフチョウ、ハルリンドウ、モウセンゴケなどが見られ、四季折々の自然のいとなみが感じられます。

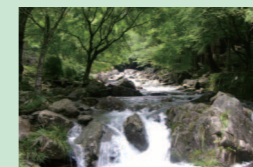


乙川へ合流

岡崎市街へ

⑧ くらがり溪谷

本宮山に位置し、清らかな男川の源流をたたえる溪谷。山頂まで徒歩 130 分。山頂からは三河湾を一望でき、春の新緑や秋の紅葉も見事です。



⑨ 星空ひろば

デッキに寝転がり星空を観察できる場所。P あり。星座早見表があります。宇宙の広大さを体感できます。



⑩ 岡崎市こども自然遊びの森(わん Park)

普段の生活ではできない自然の中での遊びができます。虫取り、泥んこプール、芝生で駆け回ったり、木登りなども体験できます。家族みんなでわんぱく体験をしましょう。



⑪ 鳥川ホタルの里湧水群

環境省によって選ばれた「平成の名水百選」の一つです。山にしみ込んだ水が地区内各所で湧き出しており、市外から水を汲みに来られる方もいます。



⑫ 森の総合駅

岡崎市内の「森の駅」総合案内所。「森のギャラリー」では森の駅の情報発信。自然に関するイベントも実施しています。



岡崎のゲンジボタル

乙川流域の保全団体



① 河合中学校

昭和 41 年からホタルの養殖と放流を行っています。自然科学部がホタルの世話をしています。4 月の中旬ごろにホタルの放流会を行っています。



② 美合小学校

4 年生とホタル飼育部がホタルの世話をしています。4 年生は「マイホタル」という取り組みを実施し、教室でホタルを育てています。教室で育てたホタルは校内のビオトープに放流しています。



③ 鳥川ホタル保存会

鳥川町地域ではホタルや環境を地域住民全体で自主的に保全活動をしています。5 月下旬からホタルが飛翔し始めるとインフォメーションコーナー付近では屋台も出店されます。



④ 岡崎市ホタル学校

歴史ある旧鳥川小学校の校舎を活用し、ホタルを通じた環境学習及びホタル保護活動の支援を目的とした施設です。